

連携だより

令和8年 7 月号

令和8年7月1日発行



7月の花／ハス

独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
0823-22-3111(代)

紹介予約専用
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念 
思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

— 今月号のトピックス —



- 患者サロンの場所が変わりました 1
- 6月21日(日) 緩和ケア研修会開催しました 2・3
- 6月17日(水) 特別講演会開催しました 4
- 連携医療機関へ訪問させていただいてます! 5・6
- 臨床研究セミナーのご案内 7
- 7月の時間外研修会 / 勉強会 8

患者サロン会場が入院棟8階カンファレンス室3に変わりました!!

当院では患者サロンを運営しております。今までは外来棟の部屋をサロン会場として使用しておりましたが、部屋が狭く参加者が多い時はご迷惑をおかけしておりました。

本年度より場所を入院棟8階カンファレンス室3に変更しております。スペースも広くなり、ゆったりとした環境でご参加いただけるようになりました。患者さん、ご家族だけでなく一般の方も参加可能ですので、ご参加よろしくお願いします。



緩和ケア研修会を開催して（2026 年 6 月 21 日）

緩和ケア科 大盛 航

緩和ケアは、生命を脅かす病に向き合う患者さんご家族が、その人らしく過ごせるよう支える医療です。痛みや息苦しさなどの身体的苦痛だけでなく、不安、孤独、生活上の困りごと、スピリチュアルな苦悩にも早い段階から目を向け、評価とケアを重ねながら QOL の維持・向上を図ります。近年では、がんと診断された時点から治療と並行して提供されることの大切さが広く認識されており、院内外が多職種が連携し、切れ目なくかかわる体制づくりが求められています。

このような背景を踏まえ、がん診療に携わる医療従事者が基本的緩和ケアを共通の土台として学び、患者さんへの説明、症状緩和、多職種連携を実践に結びつけることを目的に、厚生労働省の指針に基づく緩和ケア研修会が全国のがん診療連携拠点病院等で実施されています。研修は、e-learning による事前学習と集合研修で構成され、すべての単位を修了した受講者には修了証が交付されます。

当院では平成 21 年度より本研修会を継続して開催してきました。本年度は 6 月 21 日（日）に「2026 年度がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」を開催しました。受講者は医師 18 名、薬剤師 2 名の計 20 名でした。受講者は事前に e-learning で症状緩和、コミュニケーション、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）などの基礎を確認したうえで、集合研修では講義だけでなく、グループワークやロールプレイを通じて、日々の診療場面を想定しながら学びを深めました。

今回の集合研修では、全人的苦痛の評価、がん疼痛・呼吸困難・消化器症状への対応、患者さん・ご家族とのコミュニケーション、療養場所の選択と地域連携など、臨床で頻繁に直面するテーマを扱いました。特にロールプレイでは、悪い知らせを伝える場面や患者さんの意向を確認する場面について、言葉の選び方、沈黙の扱い方、価値観を引き出す問いかけをチームで検討しました。ふだんの診療で「わかっているつもり」になりやすい部分を、あらためて立ち止まって考える時間になったと感じています。

運営には、緩和ケアセンターおよび緩和ケアチームをはじめ、多くのスタッフが関わりました。会場準備、ファシリテーション、ロールプレイの進行など、それぞれの立場から研修を支えていただきました。研修後のアンケートでは、「悪い知らせを伝える場面の難しさを実感し、今後の診療に生かしたいと感じました。」「患者役を体験することで、患者さんの立場に立ち、その思いに寄り添うことの大切さを改めて感じました。」などの声が寄せられました。今回の研修で得た知識と姿勢が、患者さんご家族の苦痛を少しでも早く見つけ、チームで支える実践につながることを願っています。ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

e-learning プログラム

必修科目	必修科目	選択科目
緩和ケア概論	気持ちのつらさ	がん以外の疾患に対する緩和ケア
全人的苦痛と包括的アセスメント	せん妄	その他の身体的苦痛に対する緩和ケア
がん疼痛	コミュニケーション	不眠
呼吸困難	療養場所の選択と地域連携	選択的放射線治療・神経ブロックによる症状緩和
消化器症状	アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、看取りのケア、家族・遺族ケア	社会的苦痛に対する緩和ケア

集合研修プログラム

時間	分	内容	講師
9:00 ～ 9:15	15	開催にあたって	清水医師
9:15 ～ 10:00	45	e-learning の復習	清水医師
10:10 ～ 12:00	90	コミュニケーション	大盛医師ほか
12:50 ～ 13:10	20	アイスブレーキング	清水医師
13:10 ～ 14:40	90	全人的苦痛に対する緩和ケア	砂田医師ほか
14:50 ～ 16:20	90	療養場所の選択と地域連携	砂田医師ほか
16:25 ～ 16:40	15	がん患者等への支援	清水医師
16:40 ～ 17:00	20	ふりかえりと修了式	清水医師



6月17日（水）特別講演会を開催しました



岡山大学
形成再建外科学 教授
高成 啓介 先生

岡山大学 形成再建外科学 教授 高成 啓介 先生に「頭頸部再建 の最前線」～ QOL 向上をめざす様々な治療戦略 ～と題されまして、ご講演いただきました。

以下抄録より

頭頸部再建は、腫瘍切除後の欠損を単に被覆するだけでなく、咀嚼・嚥下・構音などの機能と整容性の両立を目指し、さらには社会復帰まで見据えて行うべき時代となっている。近年では再建技術そのものの進歩に加え、コンピューター支援技術の普及や新たな診療材料の開発により、患者の QOL 向上を目指した様々な治療戦略が広がっている。本発表ではこれらの最新の取り組みを既観し頭頸部再建における臨床的意義と今後の展望について紹介したい。



演者
岡山大学 形成再建外科学 教授
高成 啓介 先生



会場風景



質疑応答



座長
形成外科 科長 植村享裕



集合写真

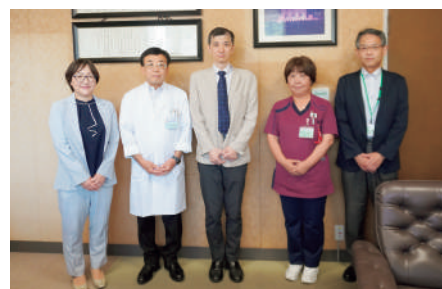
連携医療機関へ訪問させていただいています！



● 吳中通病院 ●



● 呉共済病院 ●



● 済生会呉病院 ●



● 横山病院 ●



● 野間クリニック ●



● 谷本医院 ●



● 角医院 ●



● 深江長坂医院 ●



● 澤医院 ●



● 芸南クリニック ●



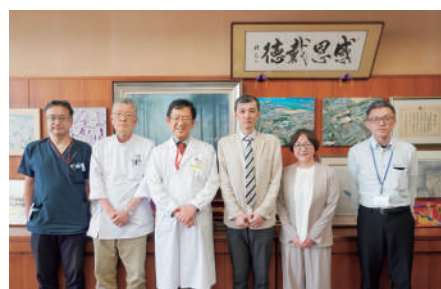
● 青木病院 ●



● 森本医院 ●



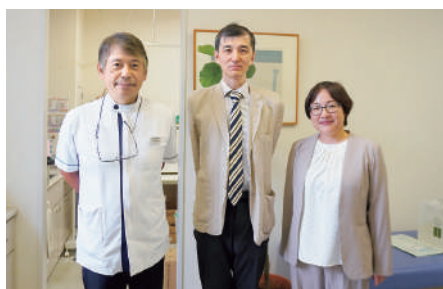
● 藤原脳神経外科クリニック ●



● 中国労災病院 ●



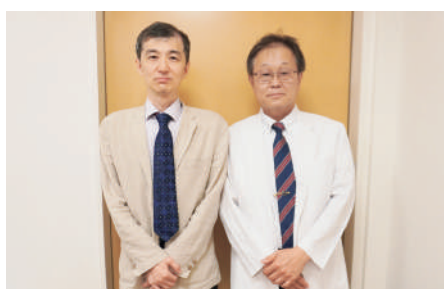
● 野村脳神経外科クリニック ●



● 松田脳神経外科 ●



● たにぐち脳神経外科クリニック ●



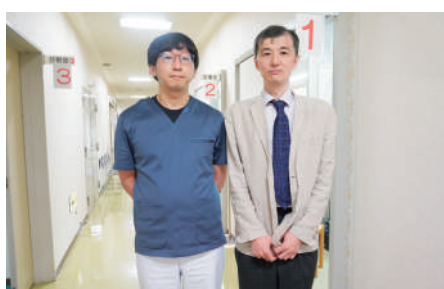
● ゆかわ脳神経外科クリニック ●



● 井野口病院 ●



● 山田脳神経外科 ●



● 藤井脳神経外科 ●



● むらい内科クリニック ●



● 石井外科診療所 ●



● 公立下蒲刈病院 ●



● 自衛隊呉病院 ●



● サンクリニック ●



● 県立安芸津病院 ●



● 二井谷内科 ●



呉医療センター・中国がんセンター

地域医療研修センター臨床研究セミナー

日本を魅力ある臨床開発環境とするために～PMDAの取組みを中心に～

日時 2026年 8月 21日（金） 18:30 ～19:30

場所 呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F 地域医療研修センター 1・2

開会の挨拶

司会 呉医療センター・中国がんセンター
臨床研究部長
山崎 琢磨

講師

独立行政法人医薬品医療機器総合機構

理事長 藤原 康弘 先生



閉会の挨拶 呉医療センター・中国がんセンター

院長

繁田 正信

* 臨床研究に関与するスタッフは、ご参加ください。

当講演会は、院内外を問わず医療関係者すべてを対象としております。お気軽にご参加ください。

連絡先 〒737-0023 呉市青山町3番1号
呉医療センター・中国がんセンター 治験管理室
TEL (0823) 22-3111 ホームページ: <https://kure.hosp.go.jp/>



7月の時間外 研修会／勉強会



研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	7月1日 (水)	18:00～ 地域研修センター 1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
地域医療研修センター特別講演会 「CKDの治療管理」 ～進展させないために～	7月3日 (金)	18:30～19:30 地域研修センター 1・2	広島大学大学院 医系科学研究科 腎臓内科学 教授 正木 崇生 先生	管理課	○	全職種
令和8年度 第1回 感染対策・抗菌薬適正使用支援講演会 「Clostridioides difficile(CD)について」 「近年のCOVID-19について」 「抗菌薬の有用性について」	7月6日 (月)	18:00～19:00 地域研修センター 1・2	呉医療センター 臨床検査科 微生物検査室 廣田 裕也 7B病棟 感染管理認定看護師 松下 あかね 薬剤部 主任薬剤師 杉山 健二郎	管理課	○	全職種
地域医療研修センター定期講演会 「転移性肺腫瘍に対する外科治療」 ～薬物療法法進歩の時代における肺転移切除の役割～	7月22日 (水)	18:30～19:30 地域研修センター 1・2	呉医療センター 呼吸器外科科長 三村 剛史	管理課	○	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう！！

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画部）
広島県呉市青山町3番1号／TEL:0823-22-3111／ホームページ：https://kure.hosp.go.jp



【紹介予約専用電話】のお知らせ

～外来紹介予約に関するお問い合わせ～

地域医療連携室直通

TEL：0823-22-3816
FAX：0823-32-3070

～その他のお問い合わせ～

病院代表電話

TEL：0823-22-3111

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただき、**「救急外来受付」まで電話でご連絡**いただきますようお願い申し上げます。

救急外来
受付直通

TEL：0823-23-1020
FAX：0823-21-7474

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

吉田 成人 久保田益恒
松生 理 西岡 初子
折本 陽一